



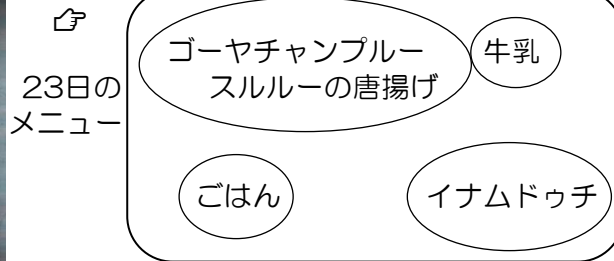
# 共に！

～生徒・保護者・地域・職員～

長崎市立三和中学校  
令和5年度学校だより No.4  
令和5年6月26日(月)  
文責 校長 赤塚竜造

## “命 どう 宝” (命こそ宝)

給食を提供して下さる給食センター調理員の皆様に感謝！



→ 問：「チャンプルー」といえば、どこの県でよく作られている料理でしょうか？

⇒ そうです…👏。答：**沖縄県**です。

※イナムドゥチ…「イナ」はイノシシ、「ムドゥチ」はもどきの意味。イノシシもどきという郷土料理。「イナムルチ」とも呼ばれる。最近では豚肉が使われることが多いことからこの名前に。

※スルルー…「キビナゴ」のこと。

※チャンプルー…「混ぜる」という意味。

6月23日は、「沖縄慰霊の日」でした。昭和20年の沖縄戦では県民の4人に1人が犠牲に。この日は、組織的な戦闘が終わったとされています。

毎日提供される給食のメニューは、一人ひとりの健康を考えて作られています。

ただ、「愛情」+「何かしらの意味を込めて」作られていることもお知りおきいただければと思います。紹介させていただきました。

自分そして他者、ともに命が輝く社会のために、何かしらできることに「命」を燃やしたいと改めて思う日となりました。

「命どう宝(ぬちどうたから)＝「命こそ宝」が、「沖縄の平和の心」と語り継がれています。このような「思い」が、身近なところから世界へ一歩ずつ広がればと祈るばかりです。

## 「長崎っ子の心を見つめる」教育週間

6月23日(金)～7月1日(土)学校公開中です！  
「学校へ行こう！」を合言葉に、ぜひご来校を…。

令和5年度も、「長崎っ子の心を見つめる」教育週間を実施いたします。一週間の取組内容につきましては、6月16日(金)付で学校よりご案内を配付させていただいております。ご確認ください。

本日の朝からは校長講話、午後から被爆体験講話、29日(木)は平和フィールドワーク(1年生)、デートDV防止講演会(3年生)、7月1日(土)は道徳授業参観(全学年)、情報モラルに関する講演会(P.T.A事業)などの取組を、通常の授業に加えて実施します。ぜひ、ご参観ください。

生徒たちは、日々の授業や行事に一生懸命取り組んでいます。あわせて職員も日々、授業や各担当の業務に真心こめて頑張っています。「生徒の姿+職員の姿」を、ぜひ「来て・見て」いただきたいです。

校長講話は、「長崎っ子の心を見つめる」教育週間が始まった“きっかけ”と腰塚勇人(こしづかはやと)さんの5つの言葉を紹介し、自分の命や他者の命を考える一週間にしましょうと呼びかけました。

### ☆腰塚勇人さんの5つの言葉

口は 人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために 使おう  
 耳は 人の言葉を最後まで聞いてあげるために 使おう  
 目は 人のよいところを見るために 使おう  
 手足は 人を助けるために 使おう  
 心は 人の痛みがわかるために 使おう

